



館報

**い
ろ
や
ま**

令和3年12月1日現在

世帯数	849戸
男	912人
女	952人
総人口	1,864人

新成人のメッセージ

● 遠山 里奈 (東桐原)

- ① 成人式まで無事成長できてよかったです。これからももっと伸びるように、楽しめるように頑張っていきたいです。
- ② 大雨など災害の危険があるときに誰も避難しないので、自分も避難しないという思考に全員がなってしまうと感るので、改善できるような誘導方法や呼びかけ方をお願いしたいです。
- ③ 無事成人式を迎えることが出来ました。ありがとうございました。

● 宮坂 実析 (橋倉)

- ① 健康かつ明るい気持ちで成人式を迎えられたことをとてもありがたく感じています。これからは色々な価値観に触れること、周りの人との関わりを大切にすること、教養をもっと身につけることを頑張っていきたいです。
- ② 自然豊かで活気のある入山辺であることを願っています。また、もし移住してくる方がいたら明るく受け入れる入山辺であってほしいと思っています。
- ③ 今まで育ててくれてありがとう。今は実家から遠く離れた大学に通っているけど、私を応援して明るく見送ってくれたことを感謝しています。いつも送ってくれるお米や野菜、果物が美味しくて、一人暮らしの食生活が充実していて幸せです。これからも元気に頑張るね。

● 大澤 亜里紗 (原)

- ① 20歳を迎え、これから色々なことがあると思うので、気を引き締めて過ごしていきたいと思っています。
- ② 若者が住みやすい地域にしてほしいです。
- ③ ここまで育ててくださりありがとうございました。まだまだお世話になりますがよろしくお願いたします。

● 木下 創太 (東桐原)

- ① 自分が成人した実感はないが、大人になったということので今までやってこなかった新しいことに挑戦していきたいと思えます。
- ② 温かい人が多いままの地区であってほしいと思えます。
- ③ ここまで育てていただきありがとうございました。まだやりたいことが見つかっていないので、迷惑をかけることがあるかと思いますが、大学卒業後は自立するので、それまではよろしくお願いたします。

● 藤井 尚さん (東桐原)

- ① この季節になると、どこも成人式で祝いムードになっているのを見てきましたが、それにあまり関心を持つことはありませんでした。しかし、今では自身が成人式を迎え、様々な物事に関心を持たなければ、大人になる自覚を持たなければという焦りの気持ちでいっぱいです。
- ② 保育園に通っている頃から、今に至るまでいろんな形で地域の方との交流をしてきました。その中で最も印象的だったのが、通学路で会う方々が「こんにちは」「おかえりなさい。」と、よく声を掛けてくださったことです。こういった温かい雰囲気のある入山辺のままでいてほしいです。
- ③ 小さい頃から、自身の急情な性格で子供っぽいところもあり、家族には大変な思いをさせていたと思います。成人式を機に、大人の立ち振る舞いができるようなきちんとした人間になれたらと思います。現在進行形で迷惑をかけてしまっているので、少しずつ頑張ります。これからもよろしくお願いたします。

1月9日に松本市総合体育館で成人式が行われました。入山辺地区では、15名が新成人となりました。

アンケートにご協力いただいた皆様に今後の抱負などを聞きました！

● 氏名 (町会名)

- ① 成人式を迎えた感想と今後の抱負
- ② どんな入山辺になってほしいか
- ③ 家族にむけて一言



● 丸山 貴史 (竹の下)

- ① 20年はあっという間だったということ、大人としての自覚を持ち、責任のある行動を取りたいと思えます。目標は特になので、まずは自分が夢中になれることを見つけたいと思えます。
- ② 今ある自然を維持して、それでいて子どもが楽しく暮らせるような活気ある場所になってほしいです。帰省した時に懐かしいと思えるような入山辺であってほしいです。
- ③ 18年間、毎日のご飯や送り迎え、本当にありがとう。一人暮らしをしてからも遠くから心配してくれて、感謝しかありません。親孝行な息子になれるよう頑張ります。じいちゃんもばあちゃんも小さい頃から見守ってくれてありがとう。体には気を付けてね。

● 百瀬 夏希 (南方)

- ① 成人として自覚を持ち、落ち着いた行動を心掛けたいです。これから社会人として一人前になれるよう、責任と礼儀を大切にしていきたいです。
- ② 町会関係なく仲の良い感じが好きなので、これからも、行事を楽しめる関係は変わらないでほしいと思えます。
- ③ 20年間育ててくれてありがとう。あまり、成人したという実感がこないけど、これから社会人として、精一杯頑張っていこうと思っています。また色々心配や迷惑をかけるかもしれないけどこれからもよろしくね。

裏面へ続く!!

●中村 天音 (西桐原)

- ① やっと成人することができたという気持ちとまだ学生であるということで正直実感はなく複雑な気持ちです。ですが、素直な大人の女性になれるように精一杯勉学に励み、様々な経験を積めるように自ら行動できる人間になりたいと思います。
- ② 高齢化が進んでおり、今年成人する入山辺地区出身者も15人と少なく、寂しく感じています。コロナ禍ということもあり大勢が集まるという機会を作るのは難しいことになってしまいましたが、高齢の方から小さい子まで様々な世代で交流し、活気ある入山辺になってほしいです。
- ③ これまで私のやりたいことをやらせてくれて、私の意思を尊重してくれて、支えてくれて本当に感謝しかありません。まだ学生の身なのでこれからたくさんお世話になるとは思いますが、たくさん支えてもらった分少しずつ返していきたいと思っています！これからもよろしくね!!

●須藤 友喜 (西桐原)

- ① あっという間に20歳。親孝行できるよう稼ぐ。
- ② なし
- ③ 元気でいてね。

●石原 裕希 (大仏)

- ① 成人式を迎えることにより、大人としての自覚を強く感じます。抱負としては、家族のために車を買って替えることです。
- ② 若い人たちが移り住んでくれるような自然豊かなあたたかい地域になってほしいです。
- ③ この20年間本当にありがとうございました。そして少しずつ恩返しできるよう努力しますのでよろしくをお願いします。

●三松 佳太 (橋倉)

- ① 正直実感が湧きませんが、成人としての自覚を持ち行動していきたいと思っています。
- ② 私は入山辺が大好きです。これからも人と人のつながりあふれる地域であってほしいと思います。
- ③ これからもよろしくお願いします。

●鶴田 ひより (南方)

- ① まだ自分は学生の身なので、大きな変化は感じませんが、大人として自分がやりたいと思うことをやり遂げられるように具体的に行動していけるような大人に変化していきたいと思っています。
- ② 現在はコロナ禍でできないことが多いですが、以前のように、運動会や夏のお祭りなど人がたくさん集まるような場がたえない地域でいてほしいなあと思います。
- ③ これから一人暮らしや就職など変化の多い時期に入っていく、たくさん迷惑をかけていくと思いますが、よろしくお願いします。

●矢島 凌 (中村)

- ① いつの間にか成人していたという感覚です。立派な社会人になれるように大学でしっかり学んできたいです。
- ② 若い世代に地域の伝統を学ぶ機会を与えてほしいです。
- ③ 20年間自分を支えてくれた家族には感謝しかありません。ありがとうございます。働くようになったら親孝行したいです。

●高野 拓己 (西桐原)

- ① 私はまだ19歳ですが、無事に成人の日を迎えることが出来ました。あまり実感が湧きませんが、成人としての自覚を持ち、充実した毎日をご過ごしたいです。
- ② 子ども大人も、明るく安心して過ごせる地域に。
- ③ 今まで健康でいられたことや東京の大学に行けているのは全て両親のおかげなので感謝の気持ちでいっぱいです。これから一生懸命頑張っていきます！

特集!
第1弾
「入山辺猟友会」とは?
縁の下の力持ち

今回は入山辺猟友会を2回にわたり特集します。まず、猟友会とは、どのような組織かご存知ですか？主に鳥獣の保護及び管理、生物の多様性の確保、生活環境の保全を目的に活動しています。

現在では、ニホンジカ、イノシシなどの生息数の増加により貴重な自然環境や農林水産業に大きな被害が及んでおり、野生鳥獣の保護・管理・有害鳥獣駆除の必要性が問われています。

元々趣味的活動から始まった狩猟ですが、有害鳥獣等の被害の増加から、全国的に大きな社会問題に発展しました。同時に、狩猟者の社会的役割も増大し、「猟友会」が組織されるようになりました。現在では全国におよそ10万人程度会員がおり、日々活動しています。



入山辺猟友会 支部長 植木 宏さん

こんにちは。いつも入山辺の皆様には大変お世話になっております。今回、入山辺猟友会の活動と入山辺地区の現状をお知らせいたします。

主な活動といたしましては、シカ、イノシシ、ハクビシン、タヌキ、カラス、ムクドリなどの有害鳥獣駆除などをしております。ですが、今年の現状は驚くほどシカ、イノシシの被害があり、葡萄をはじめ、農作物の被害が多発した年でもありました。原因は鹿柵に大きな穴が各町会にあり、そこから侵入したものと考えられるからです。入ってしまった

中村公民館 ついに竣工!

昭和29年建築の旧公民館は耐震性が十分でなく災害時の一時避難場所に使用できない為、平成22年に建て替えを決め準備をしてきました。昨年4月解体、5月に建設に着工し、11月21日に竣工を迎えました。末永く集いの場として有効活用してまいります。(中村町会 矢島 維豊さん)



入山辺猟友会の皆さま

鹿の駆除には限界があります。まずは侵入を防ぐことが一番重要です。

そこで各町会の皆様にお願いがございます。ぜひ今一度柵の見回りをお願いすると同時に、もし大小の穴、倒木による破損箇所を見つけた際には、早めの修復をお願いいたします。これだけでも被害は最小となります。

(第2弾は次号へ続く...)